

ヤマト・H2Energy Japan 株式会社 会社案内

ヤマト・H2Energy Japan株式会社は、高圧ガス機器で70年の歴史と実績を持つヤマト産業株式会社の水素関連事業のコア会社として設立されました。

代表を務める平瀬は、世界最大の工業ガス会社において、33年にわたり従事し、世界を舞台に様々なプロジェクトを成功させてまいりました。

水素はエネルギーセキュリティの上でも、環境の面でも、そして経済的にも、将来の日本に欠かせないものとしてエネルギーミックスの一翼を担うのは間違いありません。

ヤマトH2 EnergyJapan株式会社は、
《経済を発展させること》と《環境を守ること》が両立する社会にしたい。
そのためのあるべき水素インフラソリューションをご提供します。



代表取締役社長：平瀬 育生

- 定置用小型燃料電池認証システム検討WGメンバー
- 燃料電池国際標準化委員
- 高圧ガス甲種化学製造保安責任者免状（経済産業省）
- 経営学修士（MBA）

■ 取扱製品

● 簡易型水素ステーション

大型水素ステーションに比べて格段に低価格&コンパクト
新継手の採用など漏れ対策やメンテナンスコストを下げ、シンプルな強みに特化することで、大型ステーションよりも大幅にコストダウンできる価格メリットを実現しました。

燃料電池自動車（FCV）、小型移動体（FCフォークリフトなど）への水素供給装置の開発、製造、販売、及び、導入から運用までのコンサルティングにいたるまで対応し、水素分野への参入をトータルにサポート致します。



● 燃料電池システム

燃料電池は長時間の電力供給を可能にし、圧倒的な信頼性、静かさ、環境面での優位性はもちろん、燃料電池そのものが長寿命でメンテナンスも簡便なのでコスト面でも蓄電池に比べて10年で2倍以上のコストメリットが生まれます。（弊社調べによる）



《小型キャビネット式 E-2500×4
10KW 水素燃料電池システム》

非常用電源システム、リモート地での電源システム、または低圧での水素発生式のポータブル燃料電池など、水素のスペシャリストとして最適な燃料電池ソリューションをご提案します。

《用途》
携帯基地局、通信設備、病院、自治体、学校などの非常用電源装置として